



縁起の良いモチーフの 品格ある綴帯

右.末広がりになることから吉祥文様とされる扇は、物の霊を揺り動かす力を備えた道具ともされました。福を招いたり邪悪を避ける扇をモチーフに、日本工芸会正会員の細見巧氏が父上であり師匠でもあった重要無形文化財保持者の故・細見華岳氏の作風を意識して織りあげました。爪掻き本綴れは、櫛型に削った爪の先で緯糸を掻き寄せて文様を織り表す伝統技法。その緻密な織技を用いて、透明感のあるクールな雰囲気の中に表情豊かに表現しています。

〈岩田〉綴なごや帯「扇面孔雀」(表地)
1,518,000円

一幅の絵画のように 染め上げた静謐な情景

左.群青色に染められた湖を中心に、古城址、湖畔で遊ぶこども達、咲き誇る花々、美しい緑の丘陵。それぞれのモチーフごとに表現を变幻に散りばめ、異なる質感を演出・デザインした大胆かつユニークな想像上の景色が描かれた一枚。前景、中景、遠景と景色が立体的に見えるような構図と光の表現に注力した、大羊居、渾身の訪問着です。

〈大羊居〉訪問着「城址碧水」(表地)
2,530,000円

Information -

第69回 上品會

●1月23日(土)・24日(日)

大阪 錦業会館

●1月30日(土)・31日(日)

日本橋高島屋 三井ビルディング9階

日本橋ホール

●2月7日(日)

名古屋マリオットアソシアホテル

16階 アゼリア

※上記3会場はご入場には事前予約が必要です。
詳しくは各店呉服売場にお問い合わせください。

●2月3日(水)→6日(土)

横浜店7階 きものサロン

●2月16日(火)→23日(火・祝)

大阪店7階 グランドホール

●2月24日(水)→3月1日(月)

日本橋店本館8階 催会場

●3月18日(木)→23日(火)

新宿店11階 呉服サロン

●4月14日(水)→18日(日)

京都店5階 呉服売場

※ご入場には案内状が必要となりますが、
会場受付で「タカシマヤサロン」を見たと
伝えください。ご覧いただけます。

「平穏を願う心」を染織五芸に込めて

日本の染織界の名匠名家と高島屋が互いに切磋琢磨しながら「織・染・繡・絞・拵」の最高峰を志し、毎年厳しい鑑審査を経て新作を発表する「上品會」。第69回を数える本年は、世界状況をふまえて、日本の暮らしに息づいてきた「平穏への願い」も意匠に取り入れています。

